



～本人たちの語るライフストーリーからの学び～ 知的障害のある人の語りを聞く面白さと奥深さ

皆様はご利用者に対して、どのような関わり方をしていますか？

ご本人の返答を意志決定ととらえ、本当の気持ちを置き去りにしていることはないでしょうか？

本研修は、知的障害のある人との関わりについて、その人を尊重するという原点に立ち返る機会です。障害認識と障害受容の研究者である杉田先生をお迎えし、これまでに多くの知的障害のある人へのインタビュー調査を通して得られた事例をご紹介します。また、障害者を保護の対象ではなく、「権利を持つ主体」として捉える「人権モデル」にも触れていただきます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

講師：杉田 穂子 氏 青山学院大学 教授
コミュニティ人間科学部



大阪市立大学(現 大阪公立大学)大学院生活科学研究科後期博士課程修了、博士(学術)。現在、青山学院大学コミュニティ人間科学部教員。

今回の研修は13年間にわたって104名の知的障害のある人に聞かせていただいたお話がベースになっている。近年は出生前にダウン症の確定診断を受けた後に妊娠継続の選択をしたカップルにインタビューを行っている。

著書に「知的障害のある人のライフストーリーの語りからみた障害の自己認識」(単著)、「ノーマライゼーションの原理—普遍化と社会改革を求めて」(スウェーデンにおける施設解体—地域で自分らしく)(共編訳)などがある。

《日時》 令和8年3月18日(水) 15時～17時

《場所》 障害者支援センター松が丘園 3階研修室
(相模原市中央区松が丘 1-23-1)

参加費無料

- ★ 駐車場に限りがございますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。
- ★ 淵野辺公園駐車場には駐車しないようお願いいたします。

《内容》 知的障害のある人のインタビュー事例報告から
より良い支援を考える

定員 25名

先着順

《対象者》

- ・相模原市内の障害福祉サービス事業所等の職員
- ・相模原市内在住で市外の障害福祉サービス事業所等の職員
- ・相模原市内在住もしくはは在勤の障害児者に関わる関係者等

障害福祉基礎研修 I・II 修了証発行事業の対象研修です。

希望者には受講履歴のカウントをします。※カウントには事前の登録が必要です。

《申込締切》 令和8年3月13日(金)

下記の URL・二次元コードから、受付フォームにご入力ください。

<https://sagamihara-shafuku.online/study/forms/a5.html>



研修一覧二次元コード

☆問い合わせ先☆
相模原市立障害者支援センター松が丘園
TEL:042-758-2121(ガイダンス後 2番)
担当:加藤・天野
【主催】社会福祉法人相模原市社会福祉事業団